

京極町ふるさと納税中間管理業務公募型プロポーザル 審査表

審査項目		審査内容	配点	評価基準				
				A	B	C	D	E
1	業務実績及び実施体制	・他自治体（道内等の類似業務）における豊富な受託実績があり、確実な履行とノウハウの還元が期待できるか。 ・安定した業務を継続するための専任担当者の配置、連絡体制、品質管理、リスクヘッジ体制等が十分に確保されているか。	15	15	12	9	3	0
2	企画提案・業務理解度（課題分析力）	・京極町の現状やふるさと納税の動向に対する分析が的確になされているか。 ・本町が抱える課題に対し、それを解決するための具体的かつ実効性のある提案となっているか。	15	15	12	9	3	0
3	システム管理・運用力	・「ふるさと納税do」「自治体マイページ」等の適切な運用管理や、データ連携・CSV出力等の仕様を理解しているか。 ・さとふるのプラン変更時等における柔軟なデータ取込や問合せ対応の想定ができているか。	10	10	8	6	2	0
4	返礼品の開拓・魅力向上力	・国の「地場産品基準」に適合した新規返礼品や事業者の発掘・開拓に向けた具体的な手法・提案があるか。 ・既存返礼品の魅力向上（見せ方の工夫、写真の撮り直し等）や、事業者との綿密な調整・関係構築のノウハウがあるか。	15	15	12	9	3	0
5	寄附者対応力（コールセンター等）	・コールセンターの設置、平日対応や繁忙期・年末年始の柔軟な対応体制が構築されているか。 ・返礼品の苦情・事故等に対する迅速な原因究明と問題解決に向けた調整能力があるか。	10	10	8	6	2	0
6	ワンストップ特例業務	・ワンストップ特例申請の不備解消や、変更申請・オンライン申請の審査を正確かつ円滑に行う体制があるか。 ・申請特例通知書データ作成等の期日管理と正確性が担保されているか。	10	10	8	6	2	0
7	発注・配送管理及び支払い管理	・寄附金入金後の迅速な事業者への発注、配送状況の追跡・管理体制が構築されているか。 ・返礼品代と配送代を明確に区分した請求や、事業者への適正な支払・品質管理の仕組みが整っているか。	5	5	4	3	1	0
8	独自提案・付加価値	・仕様書の業務範囲を超えて、京極町の活性化や寄附拡大に寄与する独自のアイデア、ノウハウを活用したプラスアルファの提案があるか。	5	5	4	3	1	0
9	経費の妥当性（見積価格）	・提案された業務内容に対して、見積金額が過度ではなく、適正かつ妥当なものとなっているか。	10	10	8	6	2	0
10	プレゼンテーション及びヒアリング	・提案内容がわかりやすく的確に説明されているか（資料の構成、表現力、時間遵守など）。 ・質疑応答（ヒアリング）において、質問の意図を正確に汲み取り、その場での確かつ誠実に回答できているか。	5	5	4	3	1	0
合計			100					